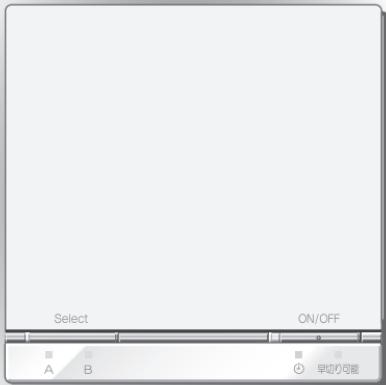


床暖房リモコン

取扱説明書

品名

FC-09DR, FC-09DR-E, FC-W09DR, FC-W09DR-E
H ユカコントローラ D-R30/R60/RB
H ダブルユカコン D-R30/R60/RB



ご愛用の皆さまへ

このたびは床暖房リモコンをお買い上げいただきありがとうございます。

- ・ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- ・この取扱説明書は、いつでもご覧になれる場所に保管してください。
- ・この製品は国内専用です。

もくじ

安全上のご注意	2
特長	9
各部のなまえとはたらき	10
時計を合わせる	13

はじめに

床暖房をする	14
運転モードを選ぶ	15
温度を調節する	16
タイマーを使う	17
早く暖める（パワフル運転）	21
ひかえめ運転をする	22
運転する面を切り替える	23

使いかた

操作をロックする	24
その他の機能	25
故障かな？と思ったら	28
アフターサービスについて	31

必要なときに

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

表示	意味
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事例を示しています。

上記に述べる軽傷・物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

軽 傷・・・治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけどなどをさします。
物的損害・・・家屋・家財および家畜・ペットにかかる拡大損害をさします。

絵表示については次のような意味があります。



一般的な警告／注意



一般的な禁止



分解禁止



必ず行うこと

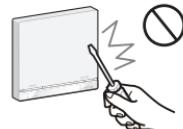
⚠ 警告

改造・分解禁止



- お客様ご自身で絶対に改造・分解しない

思わぬ事故や故障の原因になります。



使用上の注意



- スプレー缶・カセットこんろ用ボンベ・ライターなどを床暖房の上に置かない

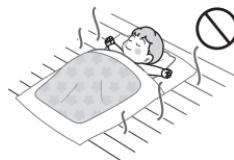
熱で圧力が上がり、爆発するおそれがあります。

■ 低温やけどに注意する

床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしないでください。低温やけどを起こすおそれがあります。

特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。

- ・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
- ・疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
- ・皮膚や皮膚感覚の弱い方



■ 地震・火災などの緊急の場合

地震・火災などの緊急の場合はただちに運転を停止してください。また、熱源機の取扱説明書に従って正しい熱源機の停止操作を行ってください。



安全上のご注意



警告

機器の設備



■ ご自分で機器の設備工事はしない

リモコンの取り付け・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店、または専門業者に依頼してください。

故障・感電・火災の原因になります。



異常時の処置

- ①異常音・水漏れ・臭気など異常を感じた場合は、ただちに運転を停止してください。
- ②故障・異常の見分け方と対処方法は 28 ~ 30 ページの「故障かな?と思ったら」に従い処置をしてください。
- ③上記の処置をしても直らない場合は使用を停止し、お買い上げの販売店または、もよりのガス事業者にご連絡ください。

⚠ 注意

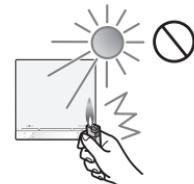
リモコン



■ 高温・直射日光はさける

火気を近づけたり、直射日光があたると、変色や変形するおそれがあります。

また、室温センサー制御タイプは、センサー部に直射日光や暖房機器の温風などがあたると、正しい室温が検知できなくなります。



床



■ 床暖房に銳利なものを落としたり、刺したり、くぎ打ちなど衝撃を加えない

床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

■ 暖房以外の用途に使用しない

特殊な用途（衣類の乾燥、動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など）に使用しないでください。

思わぬ事故の原因になります。

■ 電気カーペットやこたつなどの併用はしない

床暖房の上に、カーペットなどを敷かないでください。

性能を発揮できなかったり、熱がこもって床材の割れ・そり・すき間の原因になります。

安全上のご注意

⚠ 注意

床



■ 床暖房の上で、車椅子やキャスター付きの椅子、家具を使用しない

床材の傷、へこみの原因になります。

■ 床暖房の上に、家具などを直接置かない

家具などに熱がこもり、ひずみなどの原因になります。

■ 床暖房の上に、テレビなどのリモコンを長時間置かない

リモコンの故障の原因になります。



■ ピアノなどの重量物にパットなどの緩衝材を敷き、一ヵ所に荷重がかからないように設置する

床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

■ 床下の防腐、防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する

床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

■ 重量物を移動させるときは、引きずらずに持ち上げて移動させる

床材の傷、へこみの原因になります。

※椅子の脚など床と接触する部分には、フェルトなどを貼って保護してください。

⚠ 注意

床



■ 床暖房の上に水などがこぼれたら、すみやかにふき取る

水、薬品、しょうゆ、ペットの排泄物などがついたままにしておくと、床材の変色、腐食の原因になります。

■ 閉めきった部屋で長時間床暖房を使用する場合は、換気する

閉めきった部屋で長時間使用すると、ごくまれに体調が悪くなる場合があります。窓を開けるなどして換気してください。

※これは、接着剤や床材に含まれるホルムアルデヒドが原因のひとつと考えられていますが、床暖房以外の原因も考えられるため、工事業者にご相談ください。

■ 床材のお手入れは、床材メーカーの取り扱い方法に従う

床材の張り替えは、床材メーカーの指定工法で施工してください。
詳しくは床材メーカーへお問い合わせください。

安全上のご注意

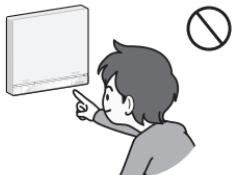
お願い

使用上の注意



■ 小さな子供には注意する

小さな子供が遊んだり、いたずらをしないようにご注意ください。
思わぬ事故や故障の原因になります。



■ 床暖房リモコンを水で濡らしたり、蒸気にあてない

床暖房リモコンに水をかけたり、ぬれた手で操作しないでください。また、炊飯器や電気ポットなどの蒸氣があたらないようにしてください。
水や蒸気が浸入して故障の原因になります。



■ 室温センサーをふさいだり、近くに障害物を置かない

室温を正確に検知できなくなります。室温センサーの位置は 11 ページでご

確認ください。

※室温センサー制御タイプのみ

お手入れ時の注意



■ シンナー、ベンジン、塩素系や酸性の洗剤、磨き粉、40°C以上のお湯は使用しない

変色や変形の原因になります。

やわらかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、お湯か水で濡らした布をよく絞って拭いてください。

■ スプレーは使用しない

故障の原因になります。

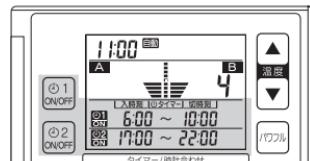
特長

製品の特長を簡潔に説明しています。詳しくは、参照頁をご覧ください。

24時間タイマー機能

ライフスタイルに合わせて、
2種類の時間帯でタイマー設定
ができます。

17 ページ



ひかえめ運転

春先や秋口など床暖房が暖かく
なりすぎるので抑えることができます。

22 ページ

早切り可能お知らせ機能

運転を停止しても、30分程度
(目安) 暖かさが持続できる状
態になると、ランプでお知らせ
します。

25 ページ



フタを閉めた状態で確認できます。

快適な室温調整

各部屋の室温と設定温度に対応した温水制御
を行うことで、きめ細やかな室温制御ができます。
※室温センサー制御タイプのみ

16 ページ

特長

各部のなまえとはたらき

正面（リモコンのフタを開けた状態）

各部のなまえとはたらき

表示画面

タイマー設定や運転状態・時計などを表示します。

①② ON/OFF タイマー入／切スイッチ
タイマー運転の入／切に使い
ます。

ロックスイッチ

運転停止、タイマー停止時に
押すと操作をロックします。

A/B 面 切替スイッチ
(FC-W09DR、FC-W09DR-E、
Hダブルユカコン D-R30/
R60/RBのみ)

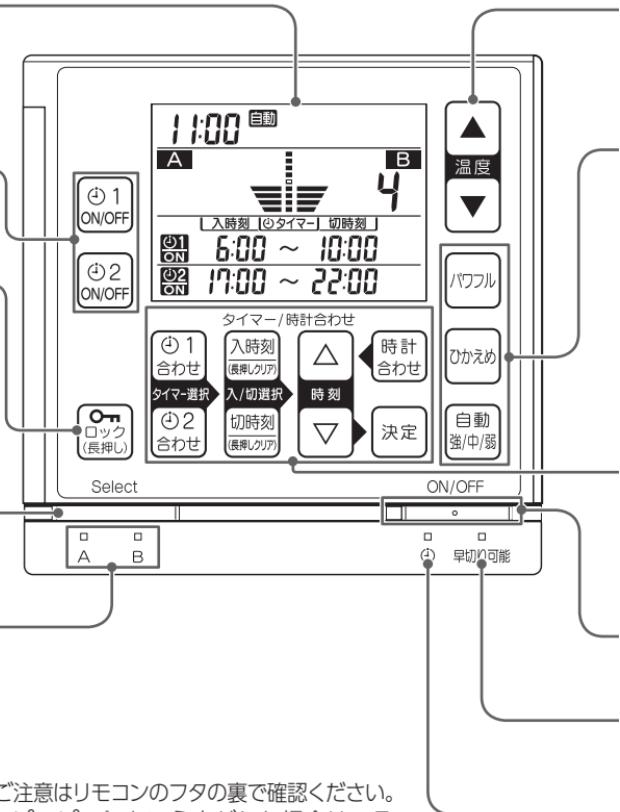
床暖房の運転する面を切り替
えるときに使います。

A/B 面ランプ

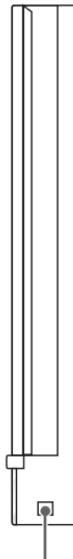
(FC-W09DR、FC-W09DR-E、
Hダブルユカコン D-R30/
R60/RBのみ)

床暖房を運転している面が緑
色に光ります。

- 簡単な操作方法や機能、安全上のご注意はリモコンのフタの裏で確認ください。
- スイッチを押したときに『ピッピッピッ』という音がした場合は、そ
の操作を禁止しています。



右側面

**▲ ▼ 温度切替スイッチ**

設定温度を調節するときに使います。

パワフルスイッチ

パワフル運転の入／切に使います。（室温センサー制御タイプのみ）

ひかえめスイッチ

運転モードを切り替えるときに使います。

①② タイマー時刻合わせスイッチ

タイマー時刻を設定するときに使います。

①② 入時刻合わせスイッチ

入り時刻を設定するときに使います。

①② 切時刻合わせスイッチ

切り時刻を設定するときに使います。

運転スイッチ

床暖房の運転／停止に使います。

自動／強／中／弱切替スイッチ

強／中／弱

△ ▼ 時刻設定スイッチ

時刻を進める、戻るときに使います。

時計合わせスイッチ

現在時刻を設定するときに使います。

決定スイッチ

時刻を決定します。

運転ランプ**運転ランプ**

パワフル運転中は赤色、通常運転中は緑色に光ります。

早切り可能ランプ

早切り可能になると緑色に光ります。

タイマーランプ

タイマー運転中は橙色に光ります。

各部のなまえとはたらき

表示画面

各部のなまえとはたらき

時計表示

現在時刻を表示します。

自動／強／中／弱表示 (室温センサー制御 タイプのみ)

運転中のモードを表示します。

早切り可能表示

早切り可能になると表示します。

ロック表示

操作ロック中に表示します。

パワフル表示

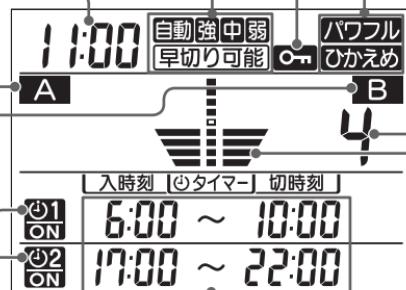
パワフル運転中に表示します。

ひかえめ表示

ひかえめ運転中に表示します。

運転面表示 (FC-W09DR、 FC-W09DR-E、 Hダブルユカコン D-R30/R60/RBのみ)

床暖房を運転している面を表示します。



温度レベル表示

運転モードが自動のとき、設定温度の目標を9段階で表示します。

タイマー1・2設定表示

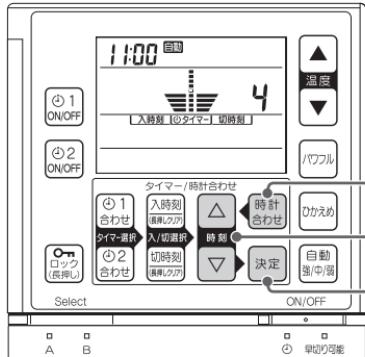
タイマー時刻設定中または運転しているタイマーを表示します。

タイマー時刻表示

タイマー時刻 (タイマー設定時、タイマー運転時) を表示します。

時計を合わせる

初めて通電したときや停電復帰後は、時計を合わせてください。



1 時計を押す

時計表示が点滅します。



2 △ ▽を押し、時刻を設定する

時刻は 24 時間表示です。

一度押すごとに 1 分ずつ、押し続けると 10 分ずつ変わります。



- : 時刻が進みます。
- : 時刻が戻ります。

3 決定を押す

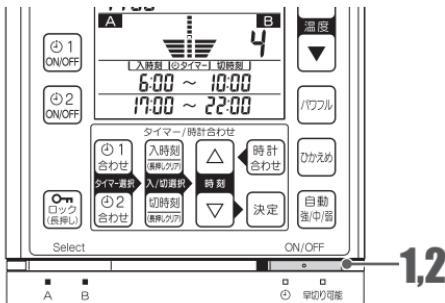
時計表示の点滅が止まります。時刻が確定します。



- 時計を設定しないとタイマー運転（17 ページ参照）ができません。
- **決定** を押した瞬間に時刻は 0 秒になります。時報などに合わせて押すとより正確な時刻になります。
- 60 秒間操作をしないと設定が終了し、時刻が確定します。

床暖房をする

床暖房の運転を開始（停止）します。



1 運転スイッチを押す

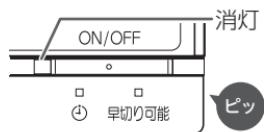
『ピッピッ』という音がし、運転ランプが点灯します。
床暖房運転を開始します。

※ A面・B面の床暖房が運転します。運転する面を切り替える場合は23ページを参照してください。

停止するときは

2 もう一度、運転スイッチを押す

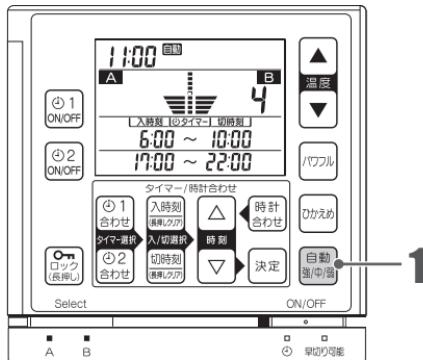
『ピッ』という音がし、運転ランプが消灯します。
床暖房運転を停止します。



- 運転開始時は自動的にパワフル運転（運転ランプ：赤）となり、約30分～60分後に通常運転（運転ランプ：緑）に切り替わります。
- パワフル運転については、21ページを参照してください。
- 運転を停止した後、すぐに再運転したときは、温度を上げすぎないようにパワフル運転を行なわない場合があります。

運転モードを選ぶ

床暖房の運転モードを4つのモードから選択できます。(室温センサー制御タイプのみ)



1

自動 強/中/弱 を押す

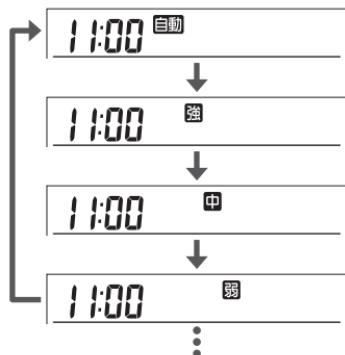
スイッチを押すごとに、自動→強→中→弱
→自動…と運転モードが切り替わります。

自動：室温を保つために自動運転します。

強：室温に関係なく、強運転します。

中：室温に関係なく、中運転します。

弱：室温に関係なく、弱運転します。

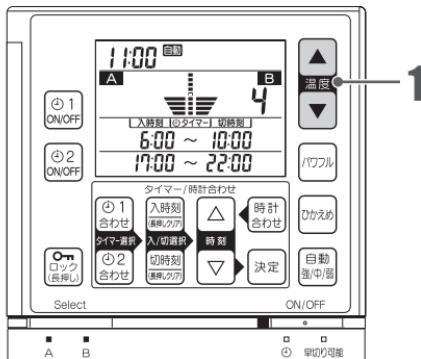


- 強／中／弱の運転モードでは、自動温度調節（16 ページ参照）は、はたらきません。通常は自動運転でお使いください。
- 強／中／弱の運転モードを設定しているときは、温度レベルは表示されません。
- 強運転の場合、床温が高くなりすぎない様に注意してください。床が熱いと感じたら **中** や **弱** に設定を下げてください。

運転モードを選ぶ

温度を調節する

お好みの温度に調節できます。



1 を押し、温度を設定する
温度は 9 段階で調節できます。

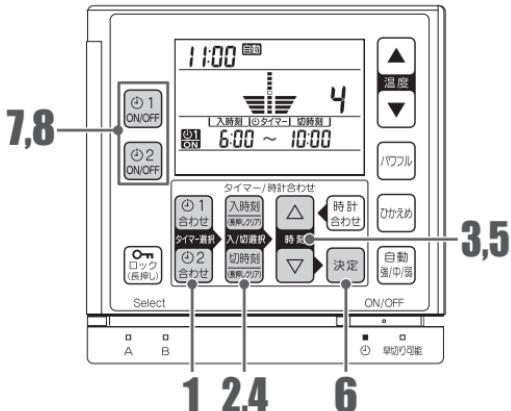


- : 温度が上がりります。
 : 温度が下がります。

- 強／中／弱の運転モードでは、温度調節は、はたらきません。
- 温度は、床暖房運転中、待機中どちらでも調節できます。
- 温度レベルの目安は、バー 4 本で、室温約 20°C です。(室温センサー制御タイプのみ)
- 使い始めや温度を変更したときは、設定温度になるまでに時間がかかる場合があります。
- 室温センサーで検知している温度のため、建物構造や外気温、リモコンと床暖房の設置状況などの条件により、設定温度どおりにならない場合があります。(室温センサー制御タイプのみ)
- 高温設定の場合、床温が高くなりすぎない様に注意してください。床が熱いと感じたら設定を下げてください。

タイマーを使う

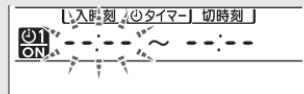
1日のうちの必要な時間帯だけ床暖房運転を自動的に行う機能です。
タイマーは2通り設定できます。



- 1 [① 合わせ] または [② 合わせ] を押す
タイマー時刻表示が点滅します。



- 2 [入時刻
選択/クリア] を押す
入時刻の時刻表示が点滅します。



- 3 △ または ▽ を押し、入時刻を
設定する

一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1
時間ずつ変わります。



➡次のページへ続く

タイマーを使う

4

切時刻
〔後押し/クリア〕を押す

切時刻の時刻表示が点滅します。



5

△または▽を押し、切時刻を設定する

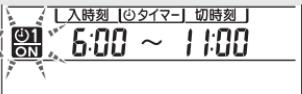
一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。



6

決定を押す

時刻表示の点滅が止まり、タイマー時刻が確定します。



7

①ON/OFFまたは②ON/OFFを押す

運転するタイマーのボタンを押します。

タイマーランプ（橙色）が点灯し、画面に

①ONまたは②ONが表示されます。

タイマー運転が設定されます。

※右の表示は午前6:00に床暖房が開始し、
11:00に停止します。



タイマー運転を解除するときは

8

もう一度、①ON/OFFまたは②ON/OFFを押す

運転を解除するタイマーのボタンを押します。

タイマーランプ（橙色）が消灯し、画面の

①ONまたは②ONの表示が消えます。

タイマー運転が解除されます。



- 現在時刻を設定しないとタイマー運転はできません。(13 ページ参照)
- 時刻設定中に、60 秒間操作をしないと設定が終了し、時刻が確定します。
- 入時刻のみ、切時刻のみの設定もできます。設定しない方を「---:--」に合わせてください。(時刻クリア)
(例：入時刻「6:00」、切時刻「---:--」)
- 「---:--」は23:50と0:00の間で表示されます。([23:50] → 「---:--」 → 「0:00」)

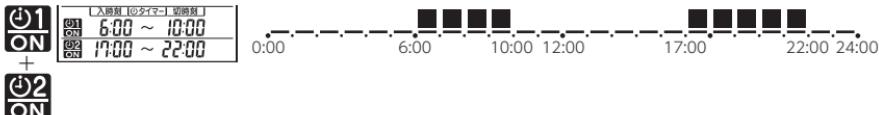
を長押ししても同様に表示されます。
- タイマー運転中も、温度を調節できます。(16 ページ参照)
- タイマー 1 とタイマー 2 で運転する面を個別に設定することはできません。
A 面と B 面は入時刻で同時に運転を開始し、切時刻でどちらも運転を停止します。
- タイマー運転の待機中に運転スイッチを押すとすぐに運転を開始し、タイマー運転の切時刻になると運転を停止します。
- タイマー運転は解除するまで繰り返しタイマー運転を行います。

➡次のページへ続く

タイマーを使う

タイマーの上手な使いかた

例 1) タイマー 1 は朝用に、タイマー 2 は夜用に



タイマーを使う

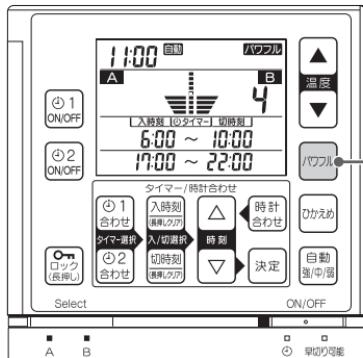
例 2) タイマー 1 は平日用に、タイマー 2 は休日用に



- タイマー 1 とタイマー 2 の時間帯を重ねて設定することができます。
- 例 2) のようにタイマー 1 とタイマー 2 を同時に使用した場合は、タイマー 1 の切時刻が経過しても運転を停止しません。タイマー 2 の切時刻まで継続して運転します。
- 床暖房は温風暖房に比べると立ち上がりに多少時間がかかります。タイマー運転を上手に活用すれば、お望みの時刻に室内を暖めておくことができます。

早く暖める（パワフル運転）

早く暖めるために床暖房の温度を高くする機能です。



1,2

※床暖房を運転中に操作してください。

1 パワフルを押す

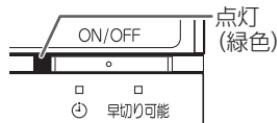
運転ランプが緑色（通常運転）から赤色に変わり、画面に「パワフル」と表示されます。パワフル運転を開始します。



パワフル運転を解除するときは

2 もう一度、パワフルを押す

運転ランプが緑色に変わり、画面の「パワフル」の表示が消えます。通常運転に戻ります。

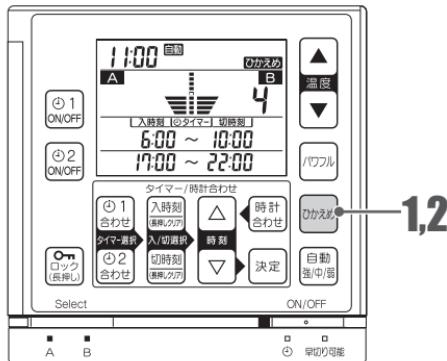


- 自動的にパワフル運転（運転ランプ：赤）は、開始から約30分～60分後に通常運転（運転ランプ：緑）に切り替わります。

早く暖める（パワフル運転）

ひかえめ運転をする

床暖房の温度を下げることで、春先や秋口および低暖房負荷住宅の過熱防止と快適な運転をする機能です。



ひかえめ運転をする

1

ひかえめ を押す

画面に「ひかえめ」と表示されます。

ひかえめ運転を開始します。

11:00 自動

ひかえめ

ひかえめ運転を解除するときは

もう一度、ひかえめを押す

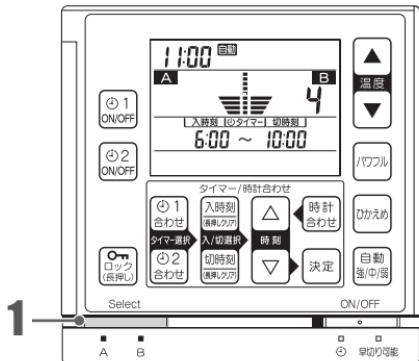
画面の「ひかえめ」の表示が消え、通常運転に戻ります。

- 温度レベルの目安は、バー4本で、室温約19°Cです。(室温センサー制御タイプのみ)

運転する面を切り替える

床暖房運転する面を切り替えます。

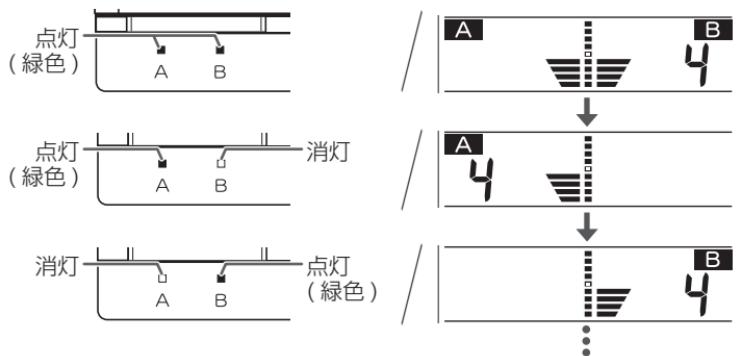
(FC-W09DR、FC-W09DR-E、H ダブルユカコン D-R30/R60/RB のみ)



※床暖房を運転中に操作してください。

1 A/B 面切替スイッチを押す

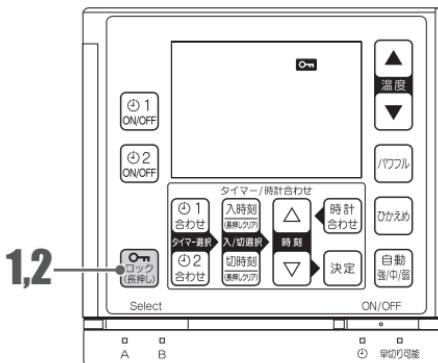
スイッチを押すごとに A/B 両面 → A 面のみ → B 面のみ → A/B 両面…と切り替わります。



運転する面を切り替える

操作をロックする

お子さまのいたずらや誤操作を防ぐために、すべてのスイッチが作動しないようにロックすることができます。



※床暖房運転・タイマー運転を停止中に操作してください。

1 床暖房停止中に、 を長押しする

『ピッ』という音がし、「ロック」の表示のみが点灯します。

すべてのスイッチの操作を受け付けなくなります。

ロック中に運転入／切スイッチを押すと『ピ、ピ、ピ、ピ、ピ』という音がしてロック状態であることをお知らせします。

ロックを解除するときは

2 もう一度、 を長押しする

『ピッ』という音がし、「ロック」の表示が消灯し、元の表示に戻ります。

ロックが解除されます。

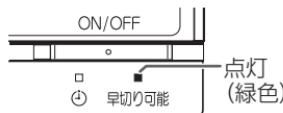


その他の機能

早切り可能お知らせ機能

床暖房の運転を継続（約2時間）すると「早切り可能ランプ（緑）」が点灯します。点灯後に運転スイッチを「切」にすると、ガス温水床暖房の蓄熱効果で30分程度は暖かさが残ります。

床暖房の運転を停止する際、早めに運転スイッチを「切（停止）」にすることで、省エネにつながります。

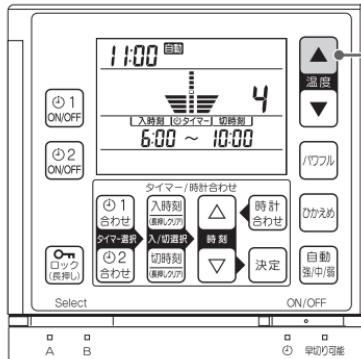


- 「早切り可能ランプ（緑）」は、蓄熱効果が発揮できる状態の目安として点灯します。蓄熱効果は住宅の構造や外気温、室温等で異なり、暖かさの感じ方も個人差がありますので、運転スイッチを「切（停止）」にするタイミングはお客様まで調整をお願いします。

その他の機能

操作確認音の消しかた

スイッチを押した際の、操作確認音（ピッ）を消すことができます。



1,2

*床暖房運転・タイマー運転を停止中に操作してください。

1 床暖房停止中に、**▲**を長押しする

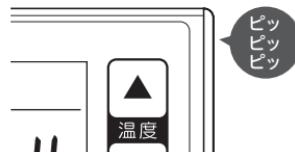
『ピッ、ピッ』という音がし、操作確認音が消えます。



操作確認音を元の状態に戻すには |

2 床暖房停止中に、もう一度、
▲を長押しする

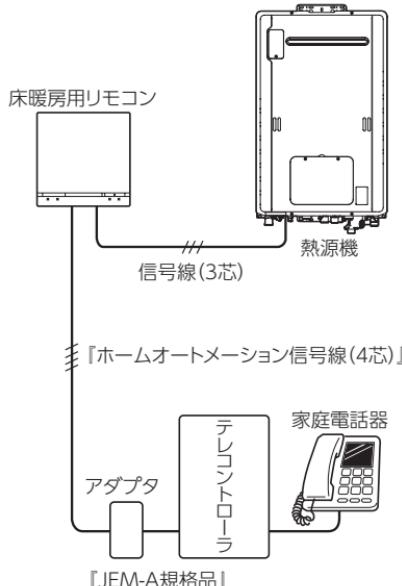
『ピッ、ピッ、ピッ』という音がし、操作確認音が出るようになります。



ホームオートメーション機能

床暖房リモコンが接続できるホームオートメーションの設備がお住まいに備えられている場合、外出先や帰宅途中などの遠隔地から、電話（プッシュタイプ）により運転入／切スイッチを操作することができます。

設定については、テレコントローラの取扱説明書をご参照ください。



- 集中制御コントローラおよびテレコントローラによりタイマー運転の解除はできません。ご旅行などにより長期の間不在となる場合は、タイマー運転を解除にしてからおかけください。(18 ページ参照)

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらすぐに使用を中止して、下記のことをお調べください。

こんなとき	ココをチェック	対処方法
表示画面が点灯しない	<ul style="list-style-type: none">▶ 停電していませんか？▶ 熱源機の電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？	<ul style="list-style-type: none">▶ 停電の復帰を待ってから、お使いください。▶ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
床が暖かくならない (または熱すぎる)	<ul style="list-style-type: none">▶ 温度調節は適切ですか？	<ul style="list-style-type: none">▶ 温度を調節してください。 (16 ページ参照)
タイマー運転ができない	<ul style="list-style-type: none">▶ 時計が「---:--」で表示していませんか？▶ (約 5 分以上停電すると時刻表示が「---:--」になります。)▶ タイマー時刻が正しく設定されていますか？▶ タイマーランプ（橙色）は点灯していますか？	<ul style="list-style-type: none">▶ 時計を合わせてください。 (13 ページ参照)▶ タイマー時刻とタイマー運転を確認してください。 (17 ページ参照)
時計表示部に 3 14が点滅する	<ul style="list-style-type: none">▶ 室温センサーの故障です。	<ul style="list-style-type: none">▶ お買い上げの販売店・ガス会社にご連絡ください。
時計表示部に 3 14以外の数字 (3桁) が点滅する	<ul style="list-style-type: none">▶ 熱源機の故障が考えられます。	<ul style="list-style-type: none">▶ 熱源機の取扱説明書をお調べください。

こんなとき	ココをチェック	対処方法
運転スイッチを押すと、「ピピピピ」と音がし、運転しない 床面がなかなか暖まらない	操作をロックしていませんか？ 床面が暖まるには床仕上げ材の種類や外気温度、住宅構造等によって変化し、暖房感が得られるようになるには予熱時間が必要です。 【余熱時間の目安】 ▶ フローリングの場合：約 30 分～1 時間 畳、タイル、天然石など：約 1～2 時間 ※床面が適度に暖まるには、住宅構造や外気温により多少時間差はあります。 ※床温が 30°C 以上にならない床仕上げ材もあります。	ロックを解除してください。 (24 ページ参照) 異常ではありません。 タイマー運転を活用いただき、余熱してください。(17 ページ参照)
床面の暖かさが場所によって違う	温水床暖房はパイプ内に温水を循環させて床を暖めており、パイプのあるところとないところでは床面の温度に若干の差が生じます。	異常ではありません。
床暖房を使用中に音がする	床暖房を使用すると、床面から音がする場合があります。これは、床暖房の熱によってパネル本体および床仕上げ材、床の構造体が膨張・収縮し発生するものや温水の通水音によるものです。	異常ではありません。

故障かな？と思ったら

こんなとき	ココをチェック	対処方法
床暖房の温度変更をしていないのに、床面の温度が下がった	▶ 床暖房を運転しはじめると早く床面を暖めるために、高温水を流し、ある程度時間がたつと、温水温度を下げることがあります。	▶ 異常ではありません。
床温が変動する	▶ 温度変更をしない場合でも床温が変動する場合があります。これは、温度を制御したり、他の暖房放熱器との同時使用によるものです。	▶ 異常ではありません。

以上のこと調べても症状が変わらない、あるいは不具合がある場合は、ご自分で修理せずお買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。

アフターサービスについて

■アフターサービス（点検・修理など）を依頼される前に

- 28～30ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てもう一度確認ください。確認のうえそれでも不具合のある場合、あるいはご不明の点がある場合は、ご自分で修理なさらないで、ただちに運転を停止してお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - ①製品名
 - ②お買い上げ日（保証書（別紙）をご覧ください）
 - ③故障または異常の内容（故障表示の数字など）
 - ④ご住所・お名前・電話番号・道順（付近の目印など）
 - ⑤訪問ご希望日

■保証について

- この製品には保証書がついています。（別紙）必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。（詳細は保証書をご覧ください）
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されると保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。

■お客様の個人情報の取り扱いについて

当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。



060 00012 55170 9

H163-0150(00)
13.11.01 K